

# MOR フレキシブルカップリング - オルダムタイプ

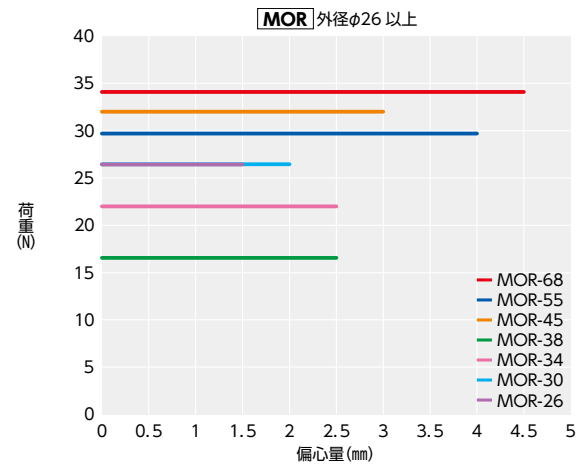
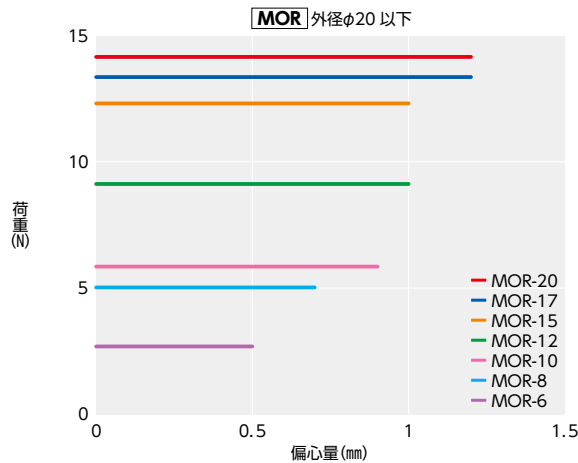
高トルク × 電気絶縁性 × 許容ミスアライメント大 × 偏心反力小

## テクニカル・インフォメーション

### ● 偏心反力

ハブとスペーサの初期スリップ荷重値です。

なじみ運転後にスリップ荷重は小さくなり、ミスアライメントにより発生する軸荷重が低下し、軸受などへの負荷が軽減します。

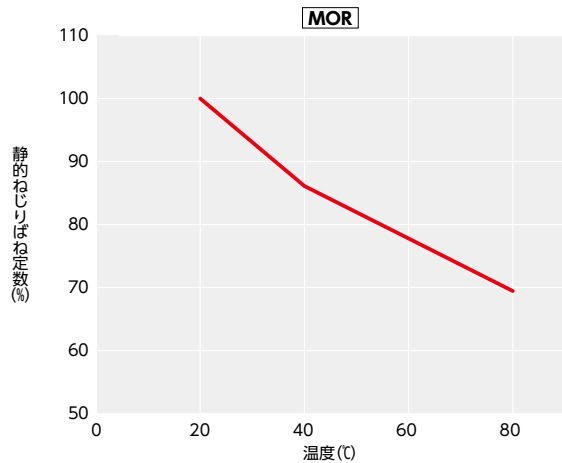


### ● 温度による静的ねじりばね定数の変化

20℃における静的ねじりばね定数を100%とした場合の値です。

使用温度の範囲内での静的ねじりばね定数の変化はグラフのとおりです。

ご使用にあたっては応答性の低下に注意してください。



### ● スペーサ (ポリアセタール) の物性

	試験方法	単位	ポリアセタール
密度	ISO 1183	g/cm <sup>3</sup>	1.36
吸水率 (23℃、浸漬24hr)	ISO 62	%	0.7
引張強さ	ISO 527-1、2	N/mm <sup>2</sup>	52
曲げ強さ	ISO 178	N/mm <sup>2</sup>	72
シャルピー衝撃強さ (ノッチ付き)	ISO 179/1eA	kJ/m <sup>2</sup>	5.9
荷重たわみ温度 (1.8MPa)	ISO 75-1、2	℃	85
絶縁破壊強さ (3mmt)	IEC 60243-1	kV/mm	20
体積抵抗率	IEC 60093	Ω·cm	1×10 <sup>14</sup>
燃焼性	UL94	-	HB

### ● スペーサ (ポリアセタール) の耐薬品性

	影響
耐候性	わずかに変色
耐弱酸性	大体耐える
耐強酸性	侵される
耐弱アルカリ性	大体耐える
耐強アルカリ性	大体耐える
耐有機溶剤性	抵抗性を有する

### ● スリップトルク

クランピングタイプの MOR-C は下表のように、軸穴径によって軸のスリップトルクが異なります。選定の際は注意してください。

単位: N・m

品番	軸穴径																			
	3	4	5	6	6.35	8	9.525	10	12	14	15	16	18	20	22	25	28	30	35	
MOR-12C	0.8	1.9	2.4																	
MOR-15C		2.3	3.5	4.8																
MOR-17C			2.7	3.6	4															
MOR-20C			3.7	4.2	4.3	5.7	6.1													
MOR-26C				4	6.4	9.3	11													
MOR-30C						7.5	13	13	17	20										
MOR-34C								16	18	23	30									
MOR-38C								19	20	24	30	34	37	38						
MOR-45C									34	41	42	44	48							
MOR-55C												73	75	88						
MOR-68C															100	100	100	100	110	110

● 軸の寸法許容差h7、硬度34-40HRC、MOR-Cの寸法表に記載のねじ締めつけトルクの値での試験値であり保証値ではありません。

● スリップトルクは使用条件により変化します。事前に実際と同じ条件でテストしてください。